

BNPパリバのエネルギー 転換向けファイナンス： コミットメントと軌跡

世界は**200年**もの長きにわたり化石燃料に依存し続けてきました。このため、低炭素ソリューションへの移行は一朝一夕にできることはありません。しかし、可能な限り迅速かつサステナブルな移行を実現すべく、BNPパリバは明確で革新的なコミットメントを掲げています。当グループは低炭素エネルギーへの経済転換の支援に全面的にコミットしており、**2023年初め**には、さらなる加速のため次なるフェーズに乗り出しています。

2022年

BNPパリバは…

- 低炭素エネルギー向けファイナンスへ大きく転換（**282億ユーロ**のうち**248億ユーロ**は再生可能エネルギー向け）：化石燃料向け（**237億ユーロ**）を**20%**上回る水準
- 石油開発向けファイナンスからの撤退を継続：**2016年**には石油開発プロジェクト向けファイナンスを停止。新規石油・ガス田開発に対しては、ファイナンス手法を問わず終了
- グリーンボンドのストラクチャリングとプレースメント：**2022年**に**世界首位**を達成*

*出典：ブルームバーグ

2025年

BNPパリバは…

- 法人顧客の環境保全への取り組み支援のため、サステナブルローン/サステナブルボンドで**3,500億ユーロ**を拠出
- 大手法人顧客の低炭素経済への移行に向け、**2,000億ユーロ**を拠出
- 電力業界向けファイナンスのうち、再生可能エネルギー向けの比率を**66%**超に引き上げ、石炭向けの比率を**5%**未満に低減
- 自動車業界向けファイナンスのCO2排出量を**25%**低減



2030年

BNPパリバは…

- EU域内およびOECD加盟国向けファイナンスで脱石炭火力を完了
- 石油採掘・生産向けファイナンスを**80%**削減
- ガス採掘・生産向けファイナンスを**30%**削減
- 低炭素エネルギー生産向けファイナンスで**400億ユーロ**に到達し、融資活動の転換を**80%**達成

2050年…

カーボン・ニュートラル経済の実現を目標に掲げ、パリ協定、および、ネットゼロ・バンキング・アライアンス（NZBA）の創設メンバーとしてのコミットメントに即し、貢献していきます



BNP PARIBAS

The bank for a changing world

BNPパリバのネットゼロへの コミットメントと軌跡： 当社の現在地

BNPパリバは低炭素経済への移行を支援するため、自社の融資ポートフォリオから温室効果ガスの排出を抑制しています。例えば、国際エネルギー機関（IEA）のネットゼロ排出（Net Zero Emissions by 2050）シナリオに則り、高排出セクターに重点的に取り組んでいます。当グループが2022年に発表した3セクター「石油・ガス、発電、自動車」における進展、および、2023年にコミットした新たな3セクター「鉄鋼、アルミニウム、セメント」についてご覧ください。



石油・ガス

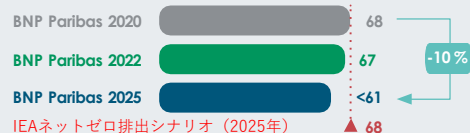
上流部門向けファイナンスを低減

石油 **-80%** ガス **-30%**

2030年：2022年9月比

当社ファイナンスの排出量を低減

単位：gCO₂/MJ



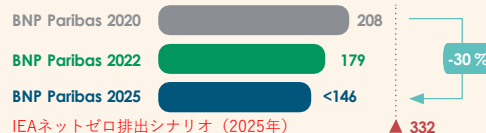
発電

エネルギー向けファイナンスのうち：
再生可能エネルギー向けを
引き上げ 石炭向けを
引き下げ

> 66 % 2025年 **< 5 %** 2025年

当社ファイナンスの排出量を低減

単位：gCO₂/kWh



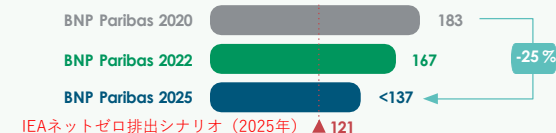
自動車

パワートレイン向けファイナンスの技術別構成
のうち電動車向け比率を引き上げ

> 25 % 2025年

当社ファイナンスの排出量を低減

単位：gCO₂/km (WLTP)



鉄鋼

当社ファイナンスの排出量を低減

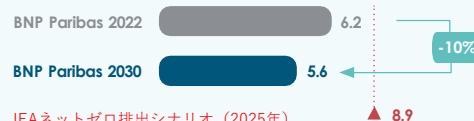
単位：粗鋼1t当たりtCO₂



アルミニウム

当社ファイナンスの排出量を低減

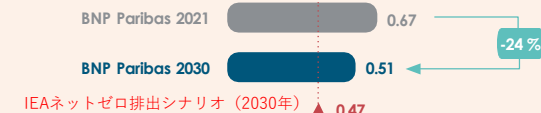
単位：tCO₂/t



セメント

当社ファイナンスの排出量を低減

単位：セメント製品1t当たりtCO₂



2050年...

カーボン・ニュートラル経済の実現を目標に掲げ、パリ協定、および、ネットゼロ・バンキング・アライアンス（NZBA）の創設メンバーとしてのコミットメントに即し、貢献していきます



BNP PARIBAS

The bank for a changing world